



津軽五所川原

十川

五農校前

津軽飯詰

毘沙門

嘉瀬

金木

芦野公園

川倉

大沢内

深郷田

津軽中里



弘南バス
金木・中里
経由
市浦行

市浦

五所川原市 市浦

中世都市「十三湊(とさみなと)」。
ロマン溢れる情景が広がる
伝説の里。



1 大沼公園

- 五所川原市相内内岩井81-1
- お問い合わせ:0173-34-9555(五所川原市公園管理課)

大沼を一周できる遊歩道には「縄文の橋」と屋根付きの橋としては日本一長い「東日流館橋(つがるやかたばし)」があります。遊具も備えており、散歩だけでなく家族連れでも楽しめます。

- アクセス:津軽鉄道津軽中里駅より車で30分、弘南バス(金木・中里経由)小泊行相内北口下車、徒歩5分



市浦へのアクセス

- 弘南バス/五所川原駅前バス案内所より
金木・中里経由小泊行、十三経由市浦乗車
お問い合わせ/弘南バス五所川原駅前バス案内所
0173-35-9121
五所川原営業所/0173-35-3212



うまいもの紹介

しじみあめ・しじみエキス・しじみ汁など、十三湖で採れたしじみを使用した商品が多数販売されています。十三湖の汽水湖で育った優しい味は津軽でしか味わえない。



2 山王坊日吉(ひえ)神社

- 五所川原市相内

境内入り口では合掌形の破風を鳥居の上に付けた「山王鳥居」のなかでも、最上部に笠木をもつ、全国的にも珍しい「二重鳥居」が迎えてくれます。中世の神社跡や仏堂跡が見つかり、神仏習合の宗教施設であることが判明。独特な雰囲気をもつ、心あられる地です。



- アクセス:津軽鉄道津軽中里駅より車で35分、弘南バス(金木・中里経由)小泊行下浜下車、徒歩8分

十三湖周辺

十三湖

十三の河川が流れ込むので十三湖と呼ばれています。また、海水と淡水が混合した汽水湖で、ヤマトシジミの生息する自然豊かな湖です。



- お問い合わせ:五所川原市役所
- アクセス:五所川原駅より弘南バス小泊線(十三経由)乗車、十三(中の島)下車



蓬田村



遠浅の海が綺麗。その村で採れる大地の恵みは桃太郎トマト。のどかな村の雰囲気がどこか懐かしい。

3 蓬田城址

- お問い合わせ先:蓬田村
0174-31-3111(村教育委員会)



出土遺物は縄文時代の土器や石器、土師器、恵寿器、擦土土器、中国産の白磁と青磁。鉄製品として、鋤、短刀、鉞が発見されています。大きく深い堀は浪岡城(青森市)にも匹敵する規模といわれ、空白といわれる中世津軽の歴史を物語るロマン漂う蓬田城址です。

- アクセス:
JR郷沢駅より徒歩30分

おすすめの場所紹介

村の駅 よもつと

- 東津軽郡蓬田村阿弥陀川字汐干106
- 0174-31-3115
- 8:00~18:00(食堂11:00~16:00)
- 定休:1月1日~3日



- お勤め(食堂コーナー)
・卵かけごはん焼魚の朝食(8:00~11:00限定メニュー)
・イカハンバーグ定食(地元の方お勤め)
- アクセス:JR蓬田駅より徒歩10分(蓬田バイパス沿い)

4 大倉岳・赤倉岳・袴腰岳

- 大倉岳~赤倉岳 登山道

ブナ林を抜け山頂に立てば、北は津軽海峡、北海道。東は下北半島、陸奥湾。南は八甲田、津軽平野、西は十三湖、日本海の大パノラマ!
・大倉岳~赤倉岳...およそ3時間30分のコース。野鳥やいろんな植物が見えます。360°のパノラマをお楽しみください。
・袴腰岳...ヒバとブナ林の間を歩き進めると、絨毯をしきつめたような風衝草地となっている大パノラマ展望台があります。
■アクセス:JR中沢~蓬田駅より車で15分



1 たままつ海の情報館

- 東津軽郡蓬田村郷沢字浜田地内
- 0174-27-3300 ■10:00~17:00
- 休館日:火曜日
- 開館期間:4月下旬~9月中旬

海に関することを学習できる施設です。海象観測所としての機能を備えており、2階展望台からは下北半島、夏泊半島など陸奥湾の眺望を楽しむことができます。



- アクセス:JR郷沢駅より徒歩15分

2 玉松海水浴場

- 東津軽郡蓬田村郷沢字浜田地内



むつ湾沿いにある海からは天気が良ければ、下北半島を見ることがもできます。深い青色に染まった玉松海水浴場は夏場は最高の景色になります。

- アクセス:JR郷沢駅より徒歩15分



青森

油川

津軽宮田

奥内

左堰

後潟

中沢

蓬田

郷沢

瀬辺地

蟹田

中小国

大平

津軽二股

大川平

今別

津軽浜名

三厩

